

2026年度3年次編入学入試問題

人文学（出題意図及び解答）

（法文学部 言語文化学科）

問1 文章中の表現の意味を、適切な具体例をもとに正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】一篇の論文を読んで理解する場合を例に挙げるなら、論文が一つの主張を全体として支えつつ提示しようとしている様子をつかんだ上で、論文を構成している個々の部分がその主張を支えることに貢献し得ているか、またし得ているとしてどのように貢献しているかを判定する、という思考法のこと。

問2 文章中の表現の意味を、文脈に即して正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】私たちがいる三次元的な対象を見る際、それ以前に絵画やイラストを通じて自分がたびたび目にしてきたそのものについての文化的なイメージが、現実の対象を見る見方を作っているということ。

問3 文章中の表現の意味を、文脈に即して正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】その全盲の人は、色を混ぜると元の色とは別の色になるということを視覚的に経験したことがなく、しかも色の概念をその色をしているものの集合と結びつけて得ているため、「アという色とイという色を混ぜる」ということが「アという色がついているものとイという色がついているものを混ぜる」ということのように思え、違和感を覚えるということ。

問4 文章中の筆者の主張内容を踏まえた上で、それに対する自らの考えを、根拠を挙げて述べることができるかどうかを問う問題です。

【解答例】省略